



射水市立東明小学校 学校だより



東明っ子

第12号

令和3年10月21日

みんなで協力校区内オリエンテーリング

10月14日(木)、さわやかな秋晴れの下、校区内オリエンテーリングを行いました。コロナ禍の中、まだまだ心配は絶えませんが、子供たちの学びを止めないということから、今年度も実施することにしました。4年生がリーダーとなり、3年生以下の子供たちを連れて、校区内を巡ります。目的は、「校区内の史跡や公共施設を見学することによって、地域への愛着をもつ」そして、「4年生がリーダーになることによって、4年生に上学年としての自覚と責任を促す」です。

2つのコースに分かれ、学校を出発しました。「海老江コース」は海老江まつり資料館、海老江加茂神社、天狗松、親鸞聖人像を巡って学校に戻ってきました。「本江コース」は農村公園、いちにのさんぼ、本江加茂社、足洗瀉公園を巡りました。どのグループも協力し、汗をかきながら声をかけ合い、コースを回っていました。コースでは見守り隊の隊長様や隊員の皆様、そしてPTAの協力員の方々に立哨していただき、子供たちの安全確保にご尽力いただきました。誠にありがとうございました。

チェックポイントではクイズが出題され、このクイズの得点と最終チェックポイントで先生とじゃんけんをして勝った得点の合計点で1～3位のグループを決めました。

どのグループも大変よく頑張っていました。結果は・・・ぜひお子様から聞いていただけたらと思います。



かわいい子供たち！就学時健康診断



10月8日(金)に来年度入学予定の子供たちの就学時健康診断を行いました。おうちの方に手を引かれ、耳鼻科や眼科、歯科、内科等の健診を行いました。その後、学習の検査にも静かに落ち着いて取り組みました。愛らしくて、立派な姿から、4月の入学が楽しみになりました。



5年終日校外学習・呉羽の森で活動！！



5年生の「呉羽少年自然の家」での校外学習を、10月13日（水）に実施しました。当日はあいにくの小雨でしたが、子供たちは元気いっぱいな様子でバスに乗り込み学校を出発しました。

入所式の後、雨も収まり、晴天時の活動ができました。最初に「池遊び」を行い、池の上を滑空するターザンロープや池を周遊するいかだ遊び、さきイカを餌にザリガニ釣りなどを楽しみました。

午後からは、班で協力して行う「森の木オリエンテーリング」です。どの班も仲よく協力し、チェックポイントを回って無事にゴールにたどり着きました。

「いろいろな体験活動を通して、自主的・実践的な生活態度を身に付ける」、「自然に親しむことを通して、自然を愛し、自然や環境を守る心と態度を育てる」といった目当てに少し近づけたのではないのでしょうか。来年は最上級生となります。この経験を学校生活に生かしていけるよう期待しています。



ターザンロープ



いかだ遊び



ザリガニ釣り

先生たちも勉強しています！！



10月18日（月）に、教育アドバイザーの二上和代先生を講師としてお招きして、「学び合う集団作り研修会」を開催しました。

講話では、「学級づくりの心得」として、①学級ルールの徹底、②わかる授業の積み上げ、③一人一人を認める学級、④保護者との関係づくり、⑤支援を必要とする児童の理解の5つの観点から、先生と子供との大切な信頼関係を結ぶ方法についてご教授いただきました。特に先生の「子供は信頼している人のことは聞く」という言葉に感銘を受け、先生として矜持をもって、日々の教育活動に臨むことの大切を学びました。この研修で得たことをこれから子供たちのために生かしていきたいと思えます。

先生たちも子供たちと同じく一生懸命勉強をしています。



(校長 阿尾 昌 樹)